

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 7 月 30 日 (2020.7.30)

【公表番号】特表 2019-523037 (P2019-523037A)
 【公表日】令和 1 年 8 月 22 日 (2019.8.22)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-034
 【出願番号】特願 2018-565763 (P2018-565763)
 【国際特許分類】

A 6 1 M 11/04 (2006.01)

A 2 4 F 47/00 (2020.01)

A 6 1 M 15/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 11/04 3 0 0 A

A 2 4 F 47/00

A 6 1 M 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 16 日 (2020.6.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外側ハウジングを備える気化器本体と、

前記外側ハウジング内にはまるように構成される構造ハウジング構成要素と、

前記構造ハウジング構成要素内にある加熱器であって、空気が通過し加熱される少なくとも 1 つの開口部を有する加熱器と、

気化可能物質が、前記加熱器によって加熱された前記空気によって加熱され、前記加熱された空気中に前記気化可能物質を少なくとも部分的に気化させるように、前記気化可能物質を保持するように構成されるオープンチャンバであって、前記オープンチャンバは、前記構造ハウジング構成要素内にあり、前記オープンチャンバは、表面領域を有する側壁を含み、前記側壁の前記表面領域の大部分は、空隙によって囲まれるオープンチャンバと

、

前記加熱器に結合され、前記構造ハウジング構成要素内にあり、前記加熱器をある温度まで加熱するように構成されるコントローラと、

前記気化器本体の一端に結合され、前記加熱された空気および気化された物質を送達するように構成されるマウスピースと、
 を備える気化器。

【請求項 2】

外側ハウジングと、前記外側ハウジング内に収容され空洞を画定する内部構造ハウジング構成要素と、を備える気化器本体と、

前記外側ハウジングの一部分を通して前記内部構造ハウジング構成要素の前記空洞内に延びる空気入口であって、前記空気入口を通して空気が前記空洞内に入る空気入口と、

前記内部構造ハウジング構成要素の前記空洞内に懸架された加熱器であって、前記加熱器は、前記空気が通過する 1 つ以上の開口部を有し、前記加熱器および前記 1 つ以上の開口部は、前記空気が加熱のために前記加熱器の上を通過したときに前記空気に乱流を生成する加熱器と、

前記内部構造ハウジング構成要素の前記空洞内にあり、気化可能物質が、前記加熱器によって加熱された前記空気によって加熱され、前記加熱された空気中に前記気化可能物質を気化させるように構成されて内部に保持されるオープンチャンバと、

前記加熱器に結合され、前記加熱器への空気流が検出されると、前記加熱器を所定の温度まで加熱するように構成されるコントローラと、

前記外側ハウジングに結合され、前記加熱された空気および気化された物質を送達するように構成されるマウスピースと、
を備える気化器。

【請求項 3】

気化器を動作させる方法であって、前記方法は、

前記気化器のマウスピースにおける吸い込みを検知するステップと、

前記気化器の加熱器にエネルギーを与えるステップと、

前記加熱器からの加熱された空気の空気温度を監視するステップと、

前記加熱器に与えられる前記エネルギーを変更することによって、オープンチャンバのオープン温度を制限するステップと、

前記加熱器の抵抗の変化に応じて加熱器温度を制御するように、前記加熱器の前記加熱器温度を調整するステップと、

を含み、

前記気化器は、

外側ハウジングを備える気化器本体と、

前記外側ハウジング内にはまるように構成される構造ハウジング構成要素と、

前記構造ハウジング構成要素内にあるコントローラと、

を備え、

前記加熱器は、前記構造ハウジング構成要素内にあり、前記加熱器は、前記コントローラに結合され、前記加熱器は、空気が通過し加熱される少なくとも 1 つの開口部を有し、

前記オープンチャンバは、前記構造ハウジング構成要素内にあり、前記オープンチャンバは、気化可能物質が、前記加熱器によって加熱された前記空気によって加熱され、前記加熱された空気中に前記気化可能物質を少なくとも部分的に気化させるように、前記気化可能物質を保持するように構成され、前記オープンチャンバは、表面領域を有する側壁を含み、前記側壁の前記表面領域の大部分は、空隙によって囲まれ、

前記マウスピースは、前記気化器本体に結合され、前記加熱された空気および気化された物質を送達するように構成され、

前記コントローラは、少なくとも、前記検知するステップ、前記与えるステップ、前記監視するステップ、前記制限するステップおよび前記調整するステップを実行するように構成される、

方法。

【請求項 4】

外側ハウジングを備える気化器本体と、

前記外側ハウジング内にある加熱器であって、前記加熱器は、空気の流れを乱し、前記加熱器の領域内を流れる空気を加熱するように構成される加熱器と、

前記加熱器に流体接続されるオープンチャンバであって、前記オープンチャンバは、気化可能物質が、前記加熱器によって加熱された前記空気によって加熱され、前記加熱された空気中に前記気化可能物質を気化させるように、前記気化可能物質を保持するように構成され、前記オープンチャンバの壁は、空隙によって囲まれるオープンチャンバと、

前記気化器本体に結合され、前記加熱された空気および気化された物質を送達するように構成されるマウスピースと、
を備える気化器。